



2011～2012年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

# やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 山城康司 幹事 / 滝下 勲 会報委員長 / 土井昌司  
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP / <http://toyokawahoi.tank.jp>

## クラブテーマ：心と身体を健康に

本年度第6回 通算1214回 平成23年8月9日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	7/26 修正出席率
		55名	37名	72.5%	95.9%

ゲスト:(なし) ビジター:(なし)

### 会長あいさつ

### 山城康司会長

### 幹事報告

### 滝下 勲幹事



こんにちは。今日8月9日は長崎に原爆が投下された日です。愛児を失うと親は人生の希望を失う。配偶者が亡くなると共に生きていくべき

現在を失う。親が亡くなると人は過去を失う。友人が亡くなると人は自分の一部を失う。8月7日に豊川市平和祈念式典に出席して参りました。私たちの街は、豊川海軍工廠の被爆によって動員学徒や女子挺身隊を含む工員職員など2500名以上の尊い命が奪われ、身をもって戦争の悲惨さを体験しました。そして、この被爆と前後して私たちの国は、世界で最初の核被爆国となりました。8月6日に広島に原爆が投下しました。8月7日に豊川海軍工廠が被爆しました。B29が何百機と飛んで来たそうです。そして、今日8月9日な長崎に原爆が投下しました。この一ヶ月前に日本は敗戦をしていれば、この3日間で亡くなった人たちは命を落とさなかったのです。私は66年前の8月9日長崎の母親の胎内にあり、長崎市内で被爆しました。この戦争により、リーダーがいかに大切な時に決断をするかだと思います。皆さんのお知り合いも亡くなることも無かったのだと思います。第二次世界大戦当時、大和民族は世界から叩かれました。今回の東日本大震災によって、大和民族の秩序ある品格が注目されています。このような時に、我々ロータリアンは何をなすべきでしょうか。本日配布のガバナー月信に、ロータリー東日本震災復興基金日本委員会のメンバーが紹介されています。我々のクラブとしても何が出来るのか考えていきたいと思ひます。

例会臨時変更のお知らせ  
次回例会について  
事務局の夏期休暇について

### 委員会報告

雑誌委員会(小野喜明委員長)  
ロータリーの友7月号の紹介  
ツイッターについて

### 理事役員就任あいさつ

こんにちは。8月は会員増強月間です。先日7月30日に地区の会員増強委員長会議があり出席して参りました。松前地区ガバナーより会員増強に力を入れて地区内の会員数5000名を実現したいという話がありました。この地区の現状、東三河分区の現状などご報告させていただきます。



### 重点目標(松前ガバナー)

#### 会員増強とクラブの活性化

#### 退会防止

#### 各クラブに女性会員の増強

#### 若手会員の増強

#### 会員数30名以下のクラブの会員増強

#### クラブ会員の多様性



## 各クラブ会員純増3%以上

- 具体的な目標

東三河分区

ガバナー補佐 岩瀬 淳一郎

増員目標 26名(13クラブ)各クラブ2名

退会防止

親睦

職業奉仕の充実



## 会員増強はRC活動そのもの

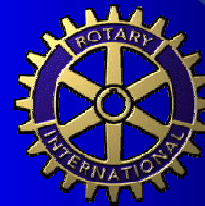
- RC精神の普及
- 地域貢献そのもの
- 国際貢献そのもの



## 会員減少の原因

- 自然退会
- 円熟したロータリアンの熱意不足
- 炉辺会談の不足
- 会員増強は誰かがやってくれるという「他力本願」蔓延
- 女性会員への理解不足

## 新会員ご紹介をお待ちいたします



ご清聴ありがとうございました。

会員増強委員会 一同



## 会員減少の対策(他クラブ例)

- 退会防止と新入会員の増強

- 1、例会の充実
- 2、同好会の活用
- 3、後継者の入会のタイミングと会費への配慮
- 4、「入会のしおり」の作成
- 5、Mr.ロータリアンとの会食・歓談の機会創出
- 6、会長・幹事のご協力
- 7、会員の義務として会員の紹介



## ニコニコボックス

大島嗣雄会員 本日例会を担当します  
 堀田卓嗣会員 誕生日を祝って頂き  
 伴 辰三会員 結婚記念日を祝って頂き  
 井指光基会員 事業所創業を祝って頂き  
 池田 弘会員 ”



## 当クラブの現状

- 東三河分区との 各平均 比較

豊川宝飯 東三河分区

年齢	58才	61才
会員数	58人	58人
昨年の退会者数	2人	2人
昨年の入会者数	6人	3人
女性会員比率	5%	4%

## クラブ目標達成状況

会員増強・・・・・・・・・・純増0名

R財団寄付一人当たり寄付・・・・\$10

会報担当者：土井昌司会員、来山健一会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。